PASSIV ENERGIE

せせらぎ® S400
スリーブ・屋外フード取付寸法図集

（施工要領書 付録）

SKH150se-S400　屋外フード KK2／NWC　通常／防火ダンパー（FD150s-72℃）　150mm／110mm蓄熱エレメント

図書番号：SK0101-A96010-011-04a8a 付録
版：Rev. 2026-10（承認 2026-10-31）

改訂履歴

Rev.	日付	内容
2026-10	2026-10-31	初版：スリーブ突出 P を範囲で規定、ユニットは外装仕上げ面と面一を基本
		15mm 壁厚付加材の要否、薄壁・厚壁・防火ダンパーの図を追加

適用範囲・注意

・せせらぎ® S400（SKH150se-S400）を外壁に取り付ける際の、スリーブ管・屋外フード・防火ダンパーの寸法を示します。
・寸法は室内仕上げ面（PB面）と外装仕上げ面（屋外フード取付位置）を基準とします。
・各図の壁構成は例です。実際の壁厚 W に応じて、付録-2 の表または各図の表からスリーブ屋外側突出 P を選んでください。
・図は寸法関係を示す模式図です（部品形状は簡略化）。
・防火設備の要否、防火構造の判断は建物の設計者・確認検査機関の判断によります。
・本付録は施工要領書 S400 の付録として、また単独の資料として使用できます。

お問い合わせ

Passiv Energie株式会社
〒140-0001　東京都品川区北品川3-6-13
TEL　03-6433-2831
E-mail　sekkei@passiv-energie.jp
Web　passiv-energie.jp

目次

ページ	図	内容
付録-1	ー	表紙・目次・適用範囲
付録-2	S0	選定早見表・スリーブ突出 P 一覧・寸法ルール
付録-3	A1	S400 + KK2 通常仕様（標準壁の例）
付録-4	A2	S400 + NWC 通常仕様（標準壁の例）
付録-5	B1	S400 + KK2 薄壁用 110mmエレメント（薄い外壁の例）
付録-6	C1	S400 + KK2 厚壁・付加断熱（付加断熱105の例）
付録-7	D1	S400 + KK2 + 防火ダンパー FD仕様（FD最小壁厚付近の例）
付録-8	D2	S400 + NWC + 防火ダンパー FD仕様（付加断熱45の例）
付録-9	D3	S400 + KK2 + 防火ダンパー 薄壁用 110mmエレメント（2×4外壁の例）

Rev. 2026-10	Rev. 2026-10　承認 2026-10-31 作成：設計部　確認：Benhalima　承認：Deutinger	製品名 せせらぎ® S400（SKH150se-S400）
PASSIV ENERGIE Passiv Energie株式会社 〒140-0001 東京都品川区北品川3-6-13　TEL 03-6433-2831　sekkei@passiv-energie.jp　passiv-energie.jp		型式 SKH150se-S400 全仕様
図名 **表紙・目次**		尺度／サイズ ー／A3
図書番号：SK0101-A96010-011-04a8a 付録		**付録-1**　**単位 mm**

S0　S400 壁厚・屋外フード・防火ダンパー別　選定早見表／スリーブ突出 P 一覧

壁厚・防火ダンパーの有無に応じたスリーブ寸法の選定表。図A1〜D3の共通ルール。

① 仕様の選定（対応壁厚 W mm、仕上げ面〜仕上げ面）

仕様	屋外フード KK2（丸） 対応壁厚 W	屋外フード NWC（角） 対応壁厚 W	ユニット面一 W ≥（KK2／NWC）	15mm付加材 必要 W（KK2／NWC）	図
通常（150mmエレメント・標準）	115 〜 380	150 〜 380	190／190	<130／<165	A1／A2（厚壁 C1）
通常・薄壁（110mmエレメント）	75 〜 115未満	110 〜 150未満	150／150	<90／<125	B1
防火ダンパー付（150mm）	175 〜 380	200 〜 380	190／200＊	<190／<215	D1／D2
防火ダンパー付・薄壁（110mm）	135 〜 175未満	160 〜 200未満	150／160＊	<150／<175	D3
上記の下限未満	室内側ふかし壁／要相談	同左	ー	ー	ー
W > 315（FD付 > 299／309）	500mm管（受注時手配）	同左	面一	省略可	表②

・防火ダンパー（FD150s-72℃）は準防火・防火地域等で外壁開口に防火設備が必要な場合に使用。
・角形の建物には NWC（角形）も選択可。KK2 の方が薄い壁まで対応。
・ファンユニットは外装仕上げ面と面一（e=0）を基本。面一 W 未満の薄壁でのみ必要な分だけ突出（e>0）。
＊NWC＋FD は面一より6mm内側（羽根がフード前板に当たらないため）。厚壁ではユニットは摩擦・自重で保持（固定部品なし）。
・15mm 壁厚付加材：W < 表の値で必要／それ以上で省略可。省略時は W < 面一W+15 で e+15（P最小+15）、以上では影響なし。
対応壁厚の下限は付加材使用時の値（W は付加材を含まない）。
・W > 315（FD付 > 299／309）は 500mm スリーブ（受注時手配・在庫品ではない）。
・110mmエレメントは熱交換効率 82%（標準より低い）のため、標準品が入らない壁厚のときだけ使用。

② 壁厚 W 別　スリーブ屋外側突出 P（推奨値／許容範囲）　※110＝110mmエレメント仕様

壁厚 W	KK2 通常	KK2＋FD	NWC 通常	NWC＋FD	KK2通常 L／管
75	［110］80（80〜80）＊	×（ふかし壁／要相談）	×（ふかし壁／要相談）	×（ふかし壁／要相談）	200／400
90	［110］65（65〜80）	×（ふかし壁／要相談）	×（ふかし壁／要相談）	×（ふかし壁／要相談）	200／400
105	［110］60（50〜80）	×（ふかし壁／要相談）	×（ふかし壁／要相談）	×（ふかし壁／要相談）	210／400
115	80（80〜80）＊	×（ふかし壁／要相談）	［110］45（45〜50）＊	×（ふかし壁／要相談）	240／400
130	65（65〜80）	×（ふかし壁／要相談）	［110］45（45〜50）	×（ふかし壁／要相談）	240／400
140	60（55〜80）	［110］66（66〜80）＊	［110］45（45〜50）	×（ふかし壁／要相談）	245／400
150	60（50〜80）	［110］60（56〜80）	45（45〜50）＊	×（ふかし壁／要相談）	255／400
160	60（50〜80）	［110］60（56〜80）	45（45〜50）＊	［110］50（50〜50）＊	265／400
175	60（50〜80）	71（71〜80）＊	45（45〜50）	［110］50（50〜50）	280／400
185	60（50〜80）	61（61〜80）＊	45（45〜50）	［110］50（50〜50）	290／400
200	60（50〜80）	60（56〜80）	45（45〜50）	50（50〜50）＊	305／400
225	60（50〜80）	60（56〜80）	45（45〜50）	50（50〜50）	330／400
250	60（50〜80）	60（56〜80）	45（45〜50）	50（50〜50）	355／400
275	60（50〜80）	60（56〜80）	45（45〜50）	50（50〜50）	380／400
300	55（50〜55）	60（56〜80）	45（45〜50）	50（50〜50）	400／400
315	60（50〜80）	60（56〜80）	45（45〜50）	50（50〜50）	420／500
340	60（50〜80）	60（56〜80）	45（45〜50）	50（50〜50）	445／500
380	60（50〜75）	60（56〜75）	45（45〜50）	50（50〜50）	485／500

値は mm、15mm壁厚付加材使用時。P は外装仕上げ面から。推奨＝KK2 60±5／NWC 45（45〜50）を範囲内に入れた値。L＝45＋W＋P（推奨P時）。
＊＝15mm 壁厚付加材が必要。＊なしは省略可：省略時は室内側突出 30、P 最小 +15、L＝30＋W＋P。

③ 寸法ルール（全仕様共通）

基準面：外装仕上げ面（フード取付位置のサイディング等の表面）と室内仕上げ面（PB面）
W ＝ 室内仕上げ面〜外装仕上げ面（15mm 壁厚付加材を含まない）
室内側スリーブ突出 a ＝ 45（15mm 壁厚付加材使用）／30（省略）
ファンユニット長 F＝235（110mm仕様 195）
ユニット端の外壁面からの出 e＝max（0, F − a − W）：厚壁は面一、薄壁は必要分だけ突出
NWC＋FD は e＝max（−6, F − a − W）。面一時のユニットはスリーブ内で摩擦・自重により保持（固定部品なし）
15mm 壁厚付加材：W < 130 mm で必要／W ≥ 130 mm で省略可（KK2）、NWC は 165
FD付 190／215、110mm仕様 90／125・FD付 150／175。省略時は面一W+15 未満で e+15
P 最小＝max（KK2 50／NWC 45、e＋5、FD仕様は e＋56）※風の吹込み防止
P 最大＝KK2 80／NWC 50、かつ a＋W＋P ≤ スリーブ長（400）
W > 315（FD付 > 299／309）は 500mm スリーブ（受注時手配・在庫品ではない）
推奨 P＝KK2 60±5／NWC 45（45〜50）
隙間 G（スリーブ端〜フード内面）：KK2 G＝99.5 − P ≥ 20（推奨 40）
NWC G＝65.7 − P ≥ 15.7（スリーブ上端位置、推奨 20.7）／下端 G ≈ 78.2 − P（推奨 約33、現場で確認しやすい）
FD：ユニット端に密着、外筒56は全長スリーブ内（P ≥ e+56）、羽根開放78がフード内面に
当たらないこと → FD最小壁厚 KK2 175／NWC 200（110mm：135／160）。厚壁では FD は壁面の外側（フード内）
“80mmで切断”（KK2）・“50mmで切断”（NWC）の一律指示は廃止。
80／50 は最大値。厚い壁ほど P は短くてよい（推奨値へ）。

④ 現場での手順

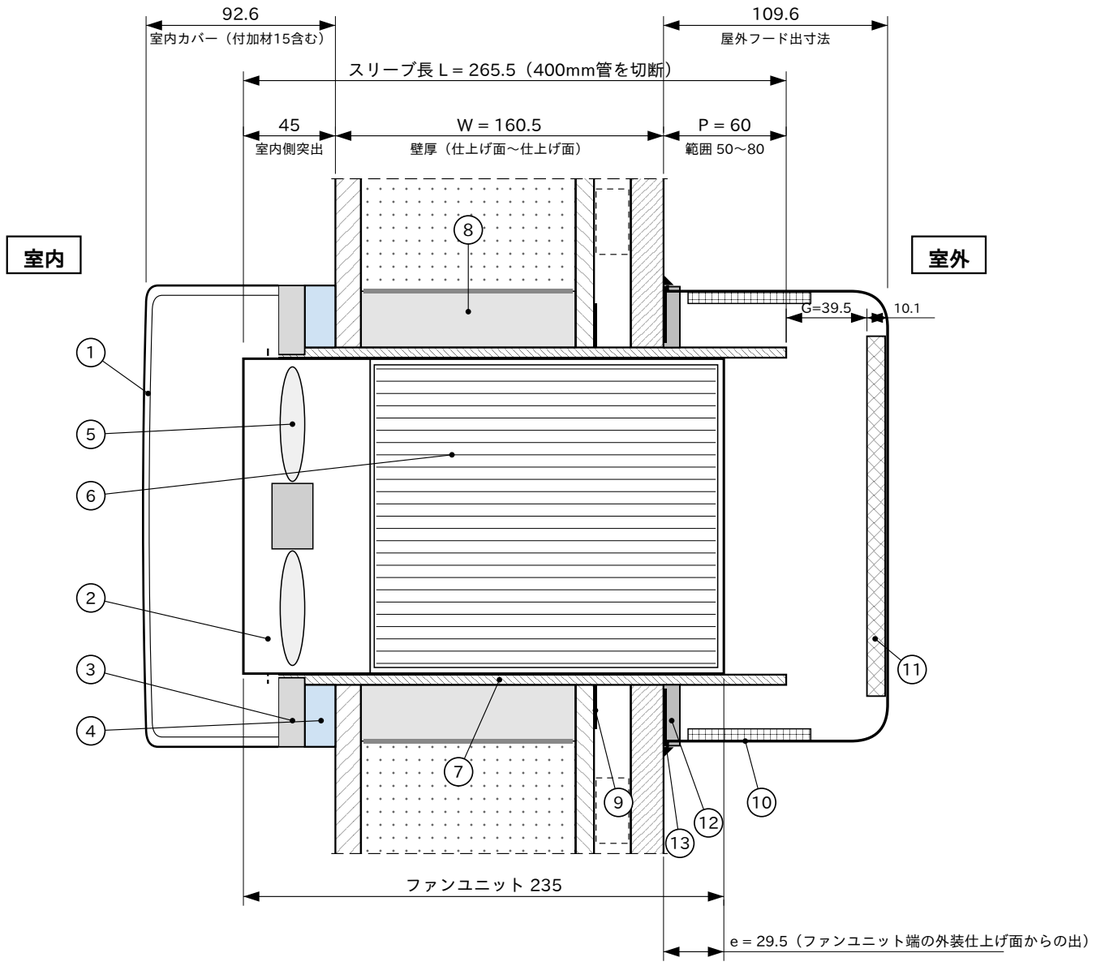
1. 壁厚 W をフード位置で実測（室内仕上げ面〜外装仕上げ面）。
2. 表②で P（推奨値と範囲）を読む。FD の有無とフード種類に注意。
3. 付加材の要否を決める（表①）。スリーブ室内側突出 45（付加材使用）／30（省略）。ハルターで勾配1〜2%外向き。
3a. ファンユニットは外装仕上げ面と面一（厚壁）。薄壁では取付ベースに当たる位置（必要分だけ突出）。
所定位置（外装面と面一）まで挿入し、動かないことを確認（固定部品なし、摩擦・自重で保持）。
4. 外装仕上げ後、仕上げ面から P の位置でスリーブを切断。
5. フードを仮当てし、隙間 G を確認（KK2 ≥ 20）。
6. EPDM断熱シートは外さないでください。
7. 施工後、最大風量で風量測定（推奨）。

Rev. 2026-10	Rev. 2026-10　承認 2026-10-31 作成：設計部　　確認：Benhalima　　承認：Deutinger	製品名 せせらぎ® S400（SKH150se-S400）
PASSIV ENERGIE　Passiv Energie株式会社 〒140-0001 東京都品川区北品川3-6-13　TEL 03-6433-2831　sekkei@passiv-energie.jp　passiv-energie.jp		型式 SKH150se-S400 全仕様
図名 **選定早見表・スリーブ突出 P 一覧**		尺度／サイズ ー／A3
図書番号：SK0101-A96010-011-04a8a 付録		**付録-2　　単位 mm**

A1　S400 + KK2　通常仕様

標準壁の例（3.5寸柱・付加断熱なし）

15mm 壁厚付加材：W < 130 mm で必要／W ≥ 130 mm で省略可　（この図：使用）　｜　ファンユニット面ー W ≥ 190（この図：突出）



スリーブ屋外側突出 P の決め方

P・W は仕上げ面基準：外装仕上げ面（フード取付位置）／室内仕上げ面（PB面）

e = max（0, 235−45−W）：ファンユニット端の外装仕上げ面からの出。W ≥ 190 で面ー（e=0）

薄壁（W < 190）は内側チェーン（取付ベース）が決める突出。厚壁はユニットを外側から位置決めし、摩擦・自重で保持（固定部品なし）

P 最小 = max（50 ; e+5）

P 最大 = 80（フード内面までの隙間 G ≥ 19.5）、かつ 45+W+P ≤ スリーブ長

推奨 P = 60±5（範囲内で）　→　G = 39.5±5

対応壁厚 W = 115～380 mm（W > 315 は 500mm スリーブ・受注時手配）

15mm 壁厚付加材：W < 130 mm で必要／W ≥ 130 mm で省略可（省略時：W < 205 では e+15・P最小+15、以上では影響なし）

“80mm で切断” は廃止：80 は KK2 の最大値であり、標準値ではありません。

壁厚 W	e	P 最小	P 最大	P 推奨	G 推奨時	スリーブ長 L ／管	15mm付加材
115	75	80	80	80	19.5	240／400	必要
130	60	65	80	65	34.5	240／400	省略可 e+15 P80～80
140	50	55	80	60	39.5	245／400	省略可 e+15 P70～80
160.5	29.5	50	80	60	39.5	265.5／400	省略可 e+15 P50～80
200	0	50	80	60	39.5	305／400	省略可 e+5 P50～80
265.5	0	50	80	60	39.5	370.5／400	省略可（e同じ）
295	0	50	60	60	39.5	400／400	省略可（e同じ）
315	0	50	80	60	39.5	420／500	省略可（e同じ）
340	0	50	80	60	39.5	445／500	省略可（e同じ）
380	0	50	75	60	39.5	485／500	省略可（e同じ）

網掛け＝この図の例。単位 mm。W は付加材を含まない壁厚。L = 45 + W + P（推奨時）。P値は付加材使用時。 e=0 = 面一。

部品表

No.	部品名
1	室内カバー
2	フィルター
3	取付ベース（室内カバーベース）t=12.9
4	15mm 壁厚付加材（SK0101-D25013-010-0001、標準同梱・薄壁で必要）
5	ファンユニット GaussFan03
6	蓄熱エレメント
7	スリーブ管 VU150（外径165）
8	ハルター（EPS＋取付枠）
9	防水・気密ガスケット LUNOS SKN2 150φ
10	屋外フード KK2（φ220・SUS304）
11	EPDM断熱シート（フード内・外さない）
12	ベースリング（スポンジ付）
13	コーキング（フード周囲全周）

壁構成（例）

内部PB　t=12.5
柱（躯体）3.5寸・GW充填　t=105
構造用合板　t=9
通気胴縁（通気層）　t=18
外装仕上 窯業系SD　t=16
合計　W = 160.5 mm
※壁厚寸法は参考例です。

注記

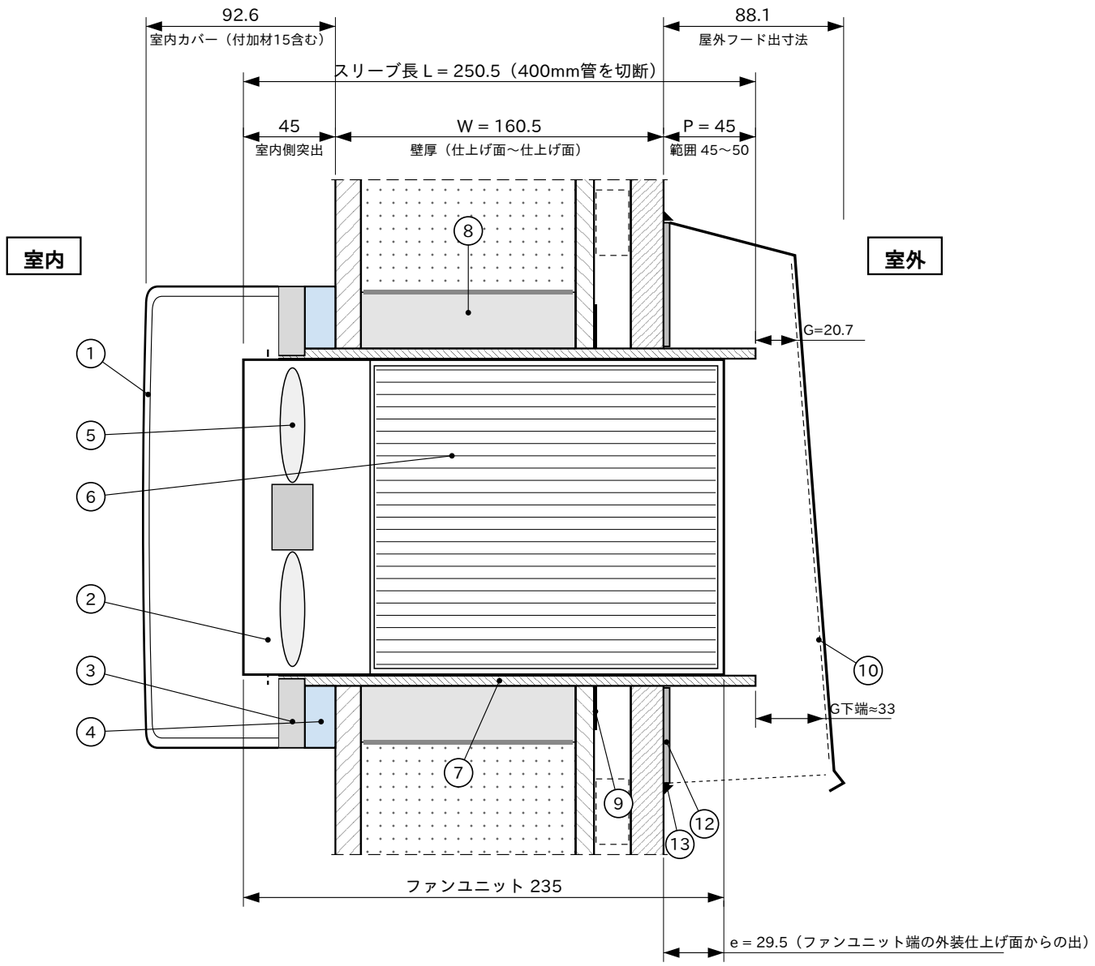
1. 本図は寸法関係を示す模式図です（部品形状は簡略化）。部品の詳細形状は個別の部品図によります。
2. スリーブ管は屋外側へ 1～2% の水勾配（外向き）。室内側突出は室内仕上げ面（PB面）から 45 mm（15mm 壁厚付加材使用時）／30 mm（省略時）。W は付加材を含まない。
15mm 壁厚付加材は PB面と取付ベースの間。W < 130 で必要、W ≥ 130 で省略可（省略時 W < 205 では e+15・P最小+15、以上では影響なし）。
ファンユニットは外装仕上げ面と面一（e=0）を基本とし、薄壁（W < 190）でのみ必要な分だけ突出。厚壁ではユニット内端が壁内に入り取付ベースに当たらず、スリーブ内で摩擦・自重により保持（固定部品なし）。所定位置（外装面と面一）まで挿入し、動かないことを確認。
3. 外装仕上げ面＝フードが当たる位置の仕上げ面（サイディング表面等）。胴縁・合板面ではありません。
4. KK2：スリーブ端～EPDM断熱シート内面の隙間 G ≥ 20（推奨 40±5）。
5. 対応壁厚未満の場合：①110mmエレメント仕様（KK2 75～／NWC 110～、図B1）、②室内側ふかし壁で W を増す、③それでも不可→要相談。
6. W > 315（P=40 でも 400mm スリーブ不足）は 500mm スリーブ（受注時手配・在庫品ではない）。

Rev. 2026-10	Rev. 2026-10　承認 2026-10-31 作成：設計部　確認：Benhalima　承認：Deutinger	製品名 せせらぎ® S400（SKH150se-S400）
PASSIV ENERGIE　Passiv Energie株式会社 〒140-0001 東京都品川区北品川3-6-13　TEL 03-6433-2831　sekkei@passiv-energie.jp　passiv-energie.jp		型式 SKH150se-S400KK2
図名 **スリーブ・屋外フード取付寸法図　A1**		尺度／サイズ 1:3（模式図）／A3
図書番号：SK0101-A96010-011-04a8a 付録		**付録-3　　単位 mm**

A2　S400 + NWC　通常仕様

標準壁の例（3.5寸柱・付加断熱なし）

15mm 壁厚付加材：W < 165 mm で必要／W ≥ 165 mm で省略可　（この図：使用）　|　ファンユニット面一 W ≥ 190（この図：突出）



スリーブ屋外側突出 P の決め方

P・W は仕上げ面基準：外装仕上げ面（フード取付位置）／室内仕上げ面（PB面）

e = max（0, 235−45−W）：ファンユニット端の外装仕上げ面からの出。W ≥ 190 で面一（e=0）

薄壁（W < 190）は内側チェーン（取付ベース）が決める突出。厚壁はユニットを外側から位置決めし、摩擦・自重で保持（固定部品なし）

P 最小 = max（50 ; e+5）

P 最大 = 50（フード内面までの隙間 G ≥ 15.7）、かつ 45+W+P ≤ スリーブ長

推奨 P = 45±5（範囲内で）　→　G = 20.7±5

対応壁厚 W = 150～380 mm（W > 315 は 500mm スリーブ・受注時手配）

15mm 壁厚付加材：W < 165 mm で必要／W ≥ 165 mm で省略可（省略時：W < 205 では e+15・P最小+15、以上では影響なし）

“50mm で切断” は廃止：50 は NWC の最大値です。

壁厚 W	e	P 最小	P 最大	P 推奨	G 推奨時	スリーブ長 L ／管	15mm付加材
150	40	45	50	45	20.7	240／400	必要
160.5	29.5	45	50	45	20.7	250.5／400	必要
180	10	45	50	45	20.7	270／400	省略可 e+15 P45～50
200	0	45	50	45	20.7	290／400	省略可 e+5 P45～50
265.5	0	45	50	45	20.7	355.5／400	省略可（e同じ）
310	0	45	45	45	20.7	400／400	省略可（e同じ）
315	0	45	50	45	20.7	405／500	省略可（e同じ）
340	0	45	50	45	20.7	430／500	省略可（e同じ）
380	0	45	50	45	20.7	470／500	省略可（e同じ）

網掛け＝この図の例。単位 mm。W は付加材を含まない壁厚。L = 45 + W + P（推奨時）。P値は付加材使用時。 e=0 = 面一。

部品表

No.	部品名
1	室内カバー
2	フィルター
3	取付ベース（室内カバーベース）t=12.9
4	15mm 壁厚付加材（SK0101-D25013-010-0001、標準同梱・薄壁で必要）
5	ファンユニット GaussFan03
6	蓄熱エレメント
7	スリーブ管 VU150（外径165）
8	ハルター（EPS＋取付枠）
9	防水・気密ガスケット LUNOS SKN2 150φ
10	屋外フード NWC（221×274・SUS304）
12	壁面取付ベース
13	コーキング（フード周囲全周）

壁構成（例）

内部PB　t=12.5
柱（躯体）3.5寸・GW充填　t=105
構造用合板　t=9
通気胴縁（通気層）　t=18
外装仕上 窯業系SD　t=16
合計　W = 160.5 mm
※壁厚寸法は参考例です。

注記

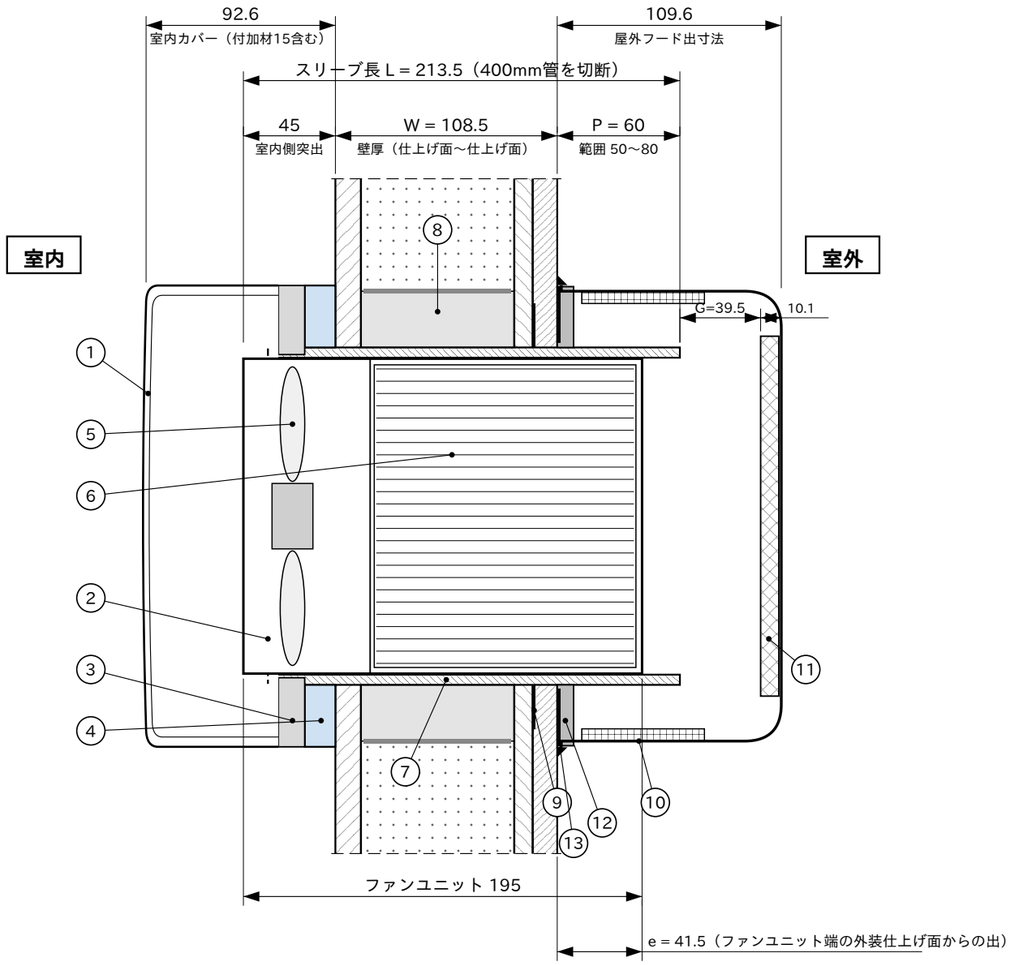
1. 本図は寸法関係を示す模式図です（部品形状は簡略化）。部品の詳細形状は個別の部品図によります。
2. スリーブ管は屋外側へ 1～2% の水勾配（外向き）。室内側突出は室内仕上げ面（PB面）から 45 mm（15mm 壁厚付加材使用時）／30 mm（省略時）。W は付加材を含まない。
15mm 壁厚付加材は PB面と取付ベースの間。W < 165 で必要、W ≥ 165 で省略可（省略時 W < 205 では e+15・P最小+15、以上では影響なし）。
ファンユニットは外装仕上げ面と面一（e=0）を基本とし、薄壁（W < 190）でのみ必要な分だけ突出。厚壁ではユニット内端が壁内に入り取付ベースに当たらず、スリーブ内で摩擦・自重により保持（固定部品なし）。所定位置（外装面と面一）まで挿入し、動かないことを確認。
3. 外装仕上げ面＝フードが当たる位置の仕上げ面（サイディング表面等）。胴縁・合板面ではありません。
4. NWC：前板は傾斜。G はスリーブ上端位置の値（下側ほど大きい）。内面位置 65.7 は図面値。
5. 対応壁厚未満の場合：①110mmエレメント仕様（KK2 75～／NWC 110～、図B1）、②室内側ふかし壁で W を増す、③それでも不可→要相談。
6. W > 315（P=40 でも 400mm スリーブ不足）は 500mm スリーブ（受注時手配・在庫品ではない）。

Rev. 2026-10	Rev. 2026-10　承認 2026-10-31 作成：設計部　確認：Benhalima　承認：Deutinger	製品名 せせらぎ® S400（SKH150se-S400）
PASSIV ENERGIE　Passiv Energie株式会社 〒140-0001 東京都品川区北品川3-6-13　TEL 03-6433-2831　sekkei@passiv-energie.jp　passiv-energie.jp		型式 SKH150se-S400NWC
図名 **スリーブ・屋外フード取付寸法図　A2**		尺度／サイズ 1:3（模式図）／A3
図書番号：SK0101-A96010-011-04a8a 付録		**付録-4　　単位 mm**

B1　S400 + KK2　薄壁用 110mmエレメント

薄い外壁の例（W=108.5：標準品の対応壁厚115未満）

15mm 壁厚付加材：W < 90 mm で必要／W ≥ 90 mm で省略可　（この図：使用）　|　ファンユニット面ー W ≥ 150（この図：突出）



スリーブ屋外側突出 P の決め方

P・W は仕上げ面基準：外装仕上げ面（フード取付位置）／室内仕上げ面（PB面）

e = max（0, 195−45−W）：ファンユニット端の外装仕上げ面からの出。W ≥ 150 で面一（e=0）

薄壁（W < 150）は内側チェーン（取付ベース）が決める突出。厚壁はユニットを外側から位置決めし、摩擦・自重で保持（固定部品なし）

P 最小 = max（50 ; e+5）

P 最大 = 80（フード内面までの隙間 G ≥ 19.5）、かつ 45＋W＋P ≤ スリーブ長

推奨 P = 60±5（範囲内で）　→　G = 39.5±5

対応壁厚 W = 75～380 mm（標準品の対応壁厚 115 以上は標準品）

15mm 壁厚付加材：W < 90 mm で必要／W ≥ 90 mm で省略可（省略時：W < 165 では e+15・P最小+15、以上では影響なし）

“80mm で切断” は廃止：80 は KK2 の最大値であり、標準値ではありません。

壁厚 W	e	P 最小	P 最大	P 推奨	G 推奨時	スリーブ長 L ／管	15mm付加材
75	75	80	80	80	19.5	200／400	必要
85	65	70	80	70	29.5	200／400	必要
95	55	60	80	60	39.5	200／400	省略可 e+15 P75～80
108.5	41.5	50	80	60	39.5	213.5／400	省略可 e+15 P61.5～80
115	35	50	80	60	39.5	220／400	省略可 e+15 P55～80

網掛け＝この図の例。単位 mm。W は付加材を含まない壁厚。L = 45 + W + P（推奨時）。P値は付加材使用時。 e=0 = 面一。

部品表

No.	部品名
1	室内カバー
2	フィルター
3	取付ベース（室内カバーベース）t=12.9
4	15mm 壁厚付加材（SK0101-D25013-010-0001、標準同梱・薄壁で必要）
5	ファンユニット GaussFan03
6	蓄熱エレメント
7	スリーブ管 VU150（外径165）
8	ハルター（EPS＋取付枠）
9	防水・気密ガスケット LUNOS SKN2 150φ
10	屋外フード KK2（φ220・SUS304）
11	EPDM断熱シート（フード内・外さない）
12	ベースリング（スポンジ付）
13	コーキング（フード周囲全周）

壁構成（例）

内部PB　t=12.5
柱・間柱 75・GW充填　t=75
構造用合板　t=9
外装仕上 SD（直張り）　t=12
合計　W = 108.5 mm
※壁厚寸法は参考例です。

注記

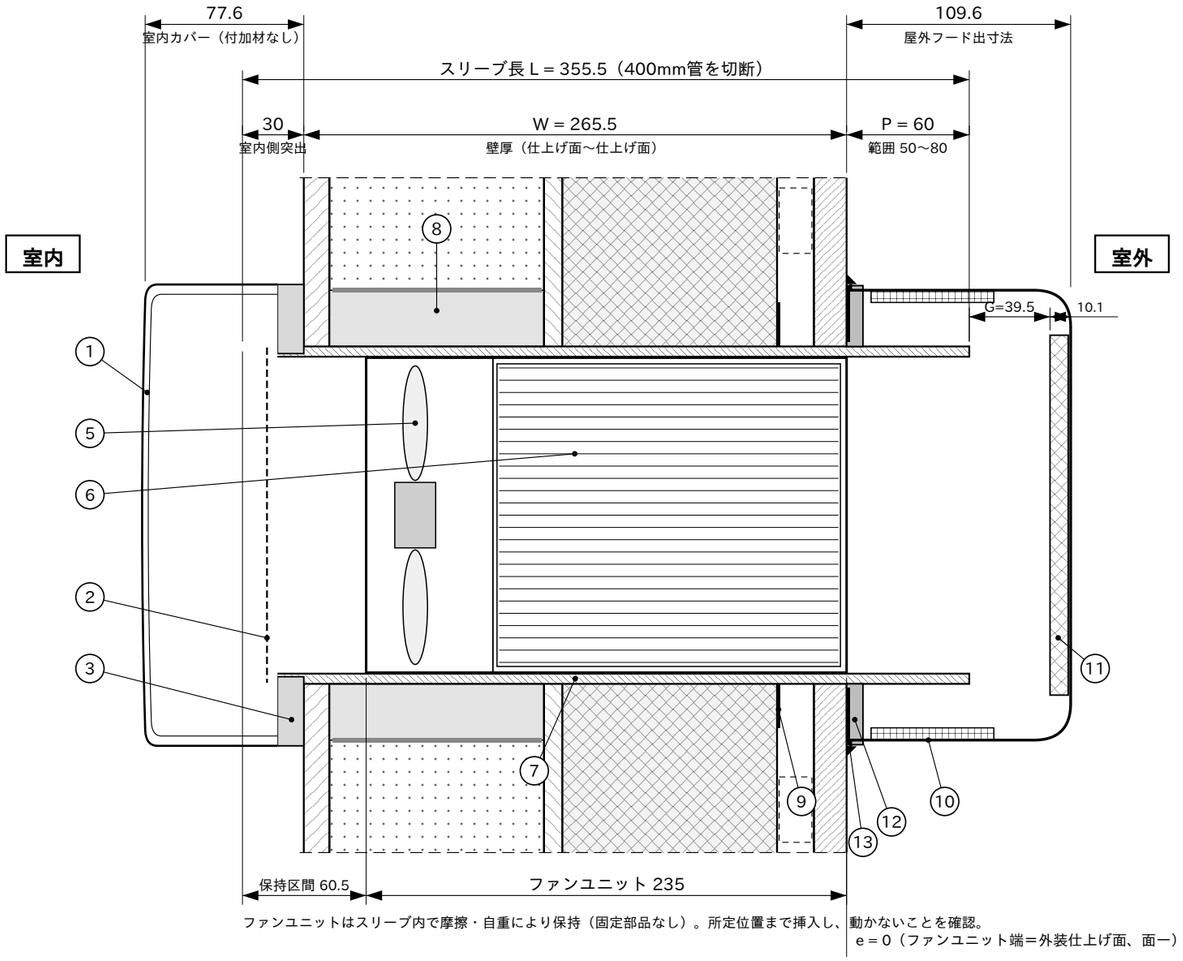
1. 本図は寸法関係を示す模式図です（部品形状は簡略化）。部品の詳細形状は個別の部品図によります。
2. スリーブ管は屋外側へ 1～2% の水勾配（外向き）。室内側突出は室内仕上げ面（PB面）から 45 mm（15mm 壁厚付加材使用時）／30 mm（省略時）。W は付加材を含まない。
15mm 壁厚付加材は PB面と取付ベースの間。W < 90 で必要、W ≥ 90 で省略可（省略時 W < 165 では e+15・P最小+15、以上では影響なし）。
ファンユニットは外装仕上げ面と面一（e=0）を基本とし、薄壁（W < 150）でのみ必要な分だけ突出。厚壁ではユニット内端が壁内に入り取付ベースに当たらず、スリーブ内で摩擦・自重により保持（固定部品なし）。所定位置（外装面と面一）まで挿入し、動かないことを確認。
3. 外装仕上げ面＝フードが当たる位置の仕上げ面（サイディング表面等）。胴縁・合板面ではありません。
4. KK2：スリーブ端～EPDM断熱シート内面の隙間 G ≥ 20（推奨 40±5）。
5. W が 110mm仕様の対応壁厚未満の場合：室内側ふかし壁で W を増す／要相談。柱75以下ではハルター（150-105L）が納まらないため下地で固定。
6. 110mmエレメント仕様：ファンユニット 195。熱交換効率 82%（標準品より低い）。標準品の対応壁厚以上なら標準品を優先。
7. W > 315（P=40 でも 400mm スリーブ不足）は 500mm スリーブ（受注時手配・在庫品ではない）。

Rev. 2026-10	Rev. 2026-10　承認 2026-10-31 作成：設計部　確認：Benhalima　承認：Deutinger	製品名 せせらぎ® S400（SKH150se-S400）
PASSIV ENERGIE　Passiv Energie株式会社 〒140-0001 東京都品川区北品川3-6-13　TEL 03-6433-2831　sekkei@passiv-energie.jp　passiv-energie.jp		型式 SKH150se-S400KK2（110mmエレメント）
図名 **スリーブ・屋外フード取付寸法図　B1**		尺度／サイズ 1:3（模式図）／A3
図書番号：SK0101-A96010-011-04a8a 付録		**付録-5　　単位 mm**

C1　S400 + KK2　厚壁・付加断熱

付加断熱105の例（W=265.5）

15mm 壁厚付加材：W < 130 mm で必要／W ≥ 130 mm で省略可　（この図：省略）　|　ファンユニット面一 W ≥ 205（この図：面一）



ファンユニットはスリーブ内で摩擦・自重により保持（固定部品なし）。所定位置まで挿入し、動かないことを確認。
e＝0（ファンユニット端＝外装仕上げ面、面一）

スリーブ屋外側突出 P の決め方

P・W は仕上げ面基準：外装仕上げ面（フード取付位置）／室内仕上げ面（PB面）

e = max（0, 235−30−W）：ファンユニット端の外装仕上げ面からの出。W ≥ 205 で面一（e=0）

薄壁（W < 205）は内側チェーン（取付ベース）が決める突出。厚壁はユニットを外側から位置決めし、摩擦・自重で保持（固定部品なし）

P 最小 = max（50 ; e+5）

P 最大 = 80（フード内面までの隙間 G ≥ 19.5）、かつ 30+W+P ≤ スリーブ長

推奨 P = 60±5（範囲内で）　→　G = 39.5±5

対応壁厚 W = 130～380 mm（W > 315 は 500mm スリーブ・受注時手配）

15mm 壁厚付加材：W < 130 mm で必要／W ≥ 130 mm で省略可（省略時：W < 205 では e+15・P最小+15、以上では影響なし）

“80mm で切断” は廃止：80 は KK2 の最大値であり、標準値ではありません。

壁厚 W	e	P 最小	P 最大	P 推奨	G 推奨時	スリーブ長 L ／管	15mm付加材
130	75	80	80	80	19.5	240／400	省略（使用時 e−15）
140	65	70	80	70	29.5	240／400	省略（使用時 e−15）
160.5	44.5	50	80	60	39.5	250.5／400	省略（使用時 e−15）
200	5	50	80	60	39.5	290／400	省略（使用時 e−5）
265.5	0	50	80	60	39.5	355.5／400	省略（e同じ）
295	0	50	75	60	39.5	385／400	省略（e同じ）
315	0	50	55	55	44.5	400／400	省略（e同じ）
340	0	50	80	60	39.5	430／500	省略（e同じ）
380	0	50	80	60	39.5	470／500	省略（e同じ）

網掛け＝この図の例。単位 mm。W は付加材を含まない壁厚。L = 30 + W + P（推奨時）。P値は付加材省略時。 e=0 = 面一。

部品表

No.	部品名
1	室内カバー
2	フィルター
3	取付ベース（室内カバーベース）t=12.9
4	15mm 壁厚付加材（SK0101-D25013-010-0001、標準同梱・薄壁で必要）
5	ファンユニット GaussFan03
6	蓄熱エレメント
7	スリーブ管 VU150（外径165）
8	ハルター（EPS＋取付枠）
9	防水・気密ガスケット LUNOS SKN2 150φ
10	屋外フード KK2（φ220・SUS304）
11	EPDM断熱シート（フード内・外さない）
12	ベースリング（スポンジ付）
13	コーキング（フード周囲全周）

壁構成（例）

内部PB　t=12.5
柱（躯体）3.5寸・GW充填　t=105
構造用合板　t=9
付加断熱 105　t=105
通気胴縁（通気層）　t=18
外装仕上 窯業系SD　t=16
合計　W = 265.5 mm
※壁厚寸法は参考例です。

注記

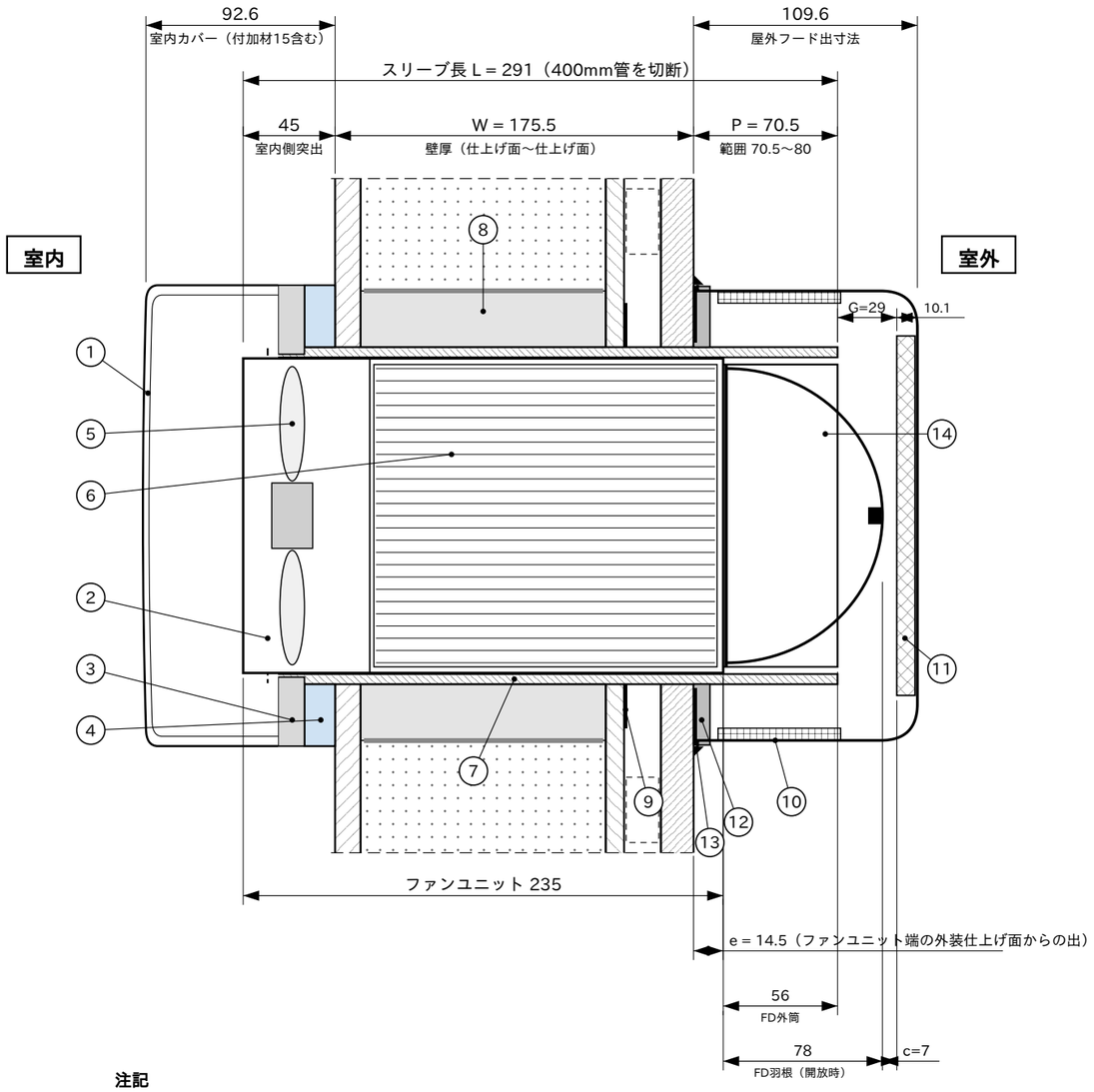
1. 本図は寸法関係を示す模式図です（部品形状は簡略化）。部品の詳細形状は個別の部品図によります。
2. スリーブ管は屋外側へ 1～2% の水勾配（外向き）。室内側突出は室内仕上げ面（PB面）から 45 mm（15mm 壁厚付加材使用時）／30 mm（省略時）。W は付加材を含まない。
15mm 壁厚付加材は PB面と取付ベースの間。W < 130 で必要、W ≥ 130 で省略可（省略時 W < 205 では e+15・P最小+15、以上では影響なし）。
ファンユニットは外装仕上げ面と面一（e=0）を基本とし、薄壁（W < 205）でのみ必要な分だけ突出。厚壁ではユニット内端が壁内に入り取付ベースに当たらず、スリーブ内で摩擦・自重により保持（固定部品なし）。所定位置（外装面と面一）まで挿入し、動かないことを確認。
3. 外装仕上げ面＝フードが当たる位置の仕上げ面（サイディング表面等）。胴縁・合板面ではありません。
4. KK2：スリーブ端～EPDM断熱シート内面の隙間 G ≥ 20（推奨 40±5）。
5. 対応壁厚未満の場合：①110mmエレメント仕様（KK2 75～／NWC 110～、図B1）、②室内側ふかし壁で W を増す、③それでも不可→要相談。
6. W > 315（P=40 でも 400mm スリーブ不足）は 500mm スリーブ（受注時手配・在庫品ではない）。

Rev. 2026-10	Rev. 2026-10　承認 2026-10-31 作成：設計部　確認：Benhalima　承認：Deutinger	製品名 せせらぎ® S400（SKH150se-S400）
PASSIV ENERGIE　Passiv Energie株式会社 〒140-0001 東京都品川区北品川3-6-13　TEL 03-6433-2831　sekkei@passiv-energie.jp　passiv-energie.jp		型式 SKH150se-S400KK2
図名 **スリーブ・屋外フード取付寸法図　C1**		尺度／サイズ 1:3（模式図）／A3
図書番号：SK0101-A96010-011-04a8a 付録		**付録-6　　単位 mm**

D1　S400 + KK2 + 防火ダンパー　FD仕様

FD最小壁厚付近の例（4寸柱 W=175.5）

15mm 壁厚付加材：W < 190 mm で必要／W ≥ 190 mm で省略可　（この図：使用）　|　ファンユニット面一 W ≥ 190（この図：突出）



スリーブ屋外側突出 P の決め方

P・W は仕上げ面基準：外装仕上げ面（フード取付位置）／室内仕上げ面（PB面）

e = max（0, 235−45−W）：ファンユニット端の外装仕上げ面からの出。W ≥ 190 で面一（e=0）

薄壁（W < 190）は内側チェーン（取付ベース）が決める突出。厚壁はユニットを外側から位置決めし、摩擦・自重で保持（固定部品なし）

P 最小 = max（50 ; e+5 ; e+56（FD外筒））

P 最大 = 80（フード内面までの隙間 G ≥ 19.5）、かつ 45+W+P ≤ スリーブ長

推奨 P = 60±5（範囲内で）　→　G = 39.5±5

対応壁厚 W = 175～380 mm（W > 315 は 500mm スリーブ・受注時手配）

15mm 壁厚付加材：W < 190 mm で必要／W ≥ 190 mm で省略可（省略時：W < 205 では e+15・P最小+15、以上では影響なし）

“80mm で切断” は廃止：80 は KK2 の最大値であり、標準値ではありません。

壁厚 W	e	P 最小	P 最大	P 推奨	G 推奨時	スリーブ長 L ／管	FD羽根～フード c	15mm付加材
175	15	71	80	71	28.5	291／400	6.5	必要
175.5	14.5	70.5	80	70.5	29	291／400	7	必要
185	5	61	80	61	38.5	291／400	16.5	必要
195	0	56	80	60	39.5	300／400	21.5	省略可 e+10 P66～80
206	0	56	80	60	39.5	311／400	21.5	省略可（e同じ）
265.5	0	56	80	60	39.5	370.5／400	21.5	省略可（e同じ）
315	0	56	80	60	39.5	420／500	21.5	省略可（e同じ）
340	0	56	80	60	39.5	445／500	21.5	省略可（e同じ）
380	0	56	75	60	39.5	485／500	21.5	省略可（e同じ）

網掛け＝この図の例。単位 mm。W は付加材を含まない壁厚。L = 45 + W + P（推奨時）。P値は付加材使用時。 e=0 = 面一。

部品表

No.	部品名
1	室内カバー
2	フィルター
3	取付ベース（室内カバーベース）t=12.9
4	15mm 壁厚付加材（SK0101-D25013-010-0001、標準同梱・薄壁で必要）
5	ファンユニット GaussFan03
6	蓄熱エレメント
7	スリーブ管 VU150（外径165）
8	ハルター（EPS＋取付枠）
9	防水・気密ガスケット LUNOS SKN2 150φ
10	屋外フード KK2（φ220・SUS304）
11	EPDM断熱シート（フード内・外さない）
12	ベースリング（スポンジ付）
13	コーキング（フード周囲全周）
14	防火ダンパー FD150s-72℃（G31001-010-0001）

壁構成（例）

内部PB　t=12.5
柱（躯体）4寸・GW充填　t=120
構造用合板　t=9
通気胴縁（通気層）　t=18
外装仕上 窯業系SD　t=16
合計　W = 175.5 mm
※壁厚寸法は参考例です。

注記

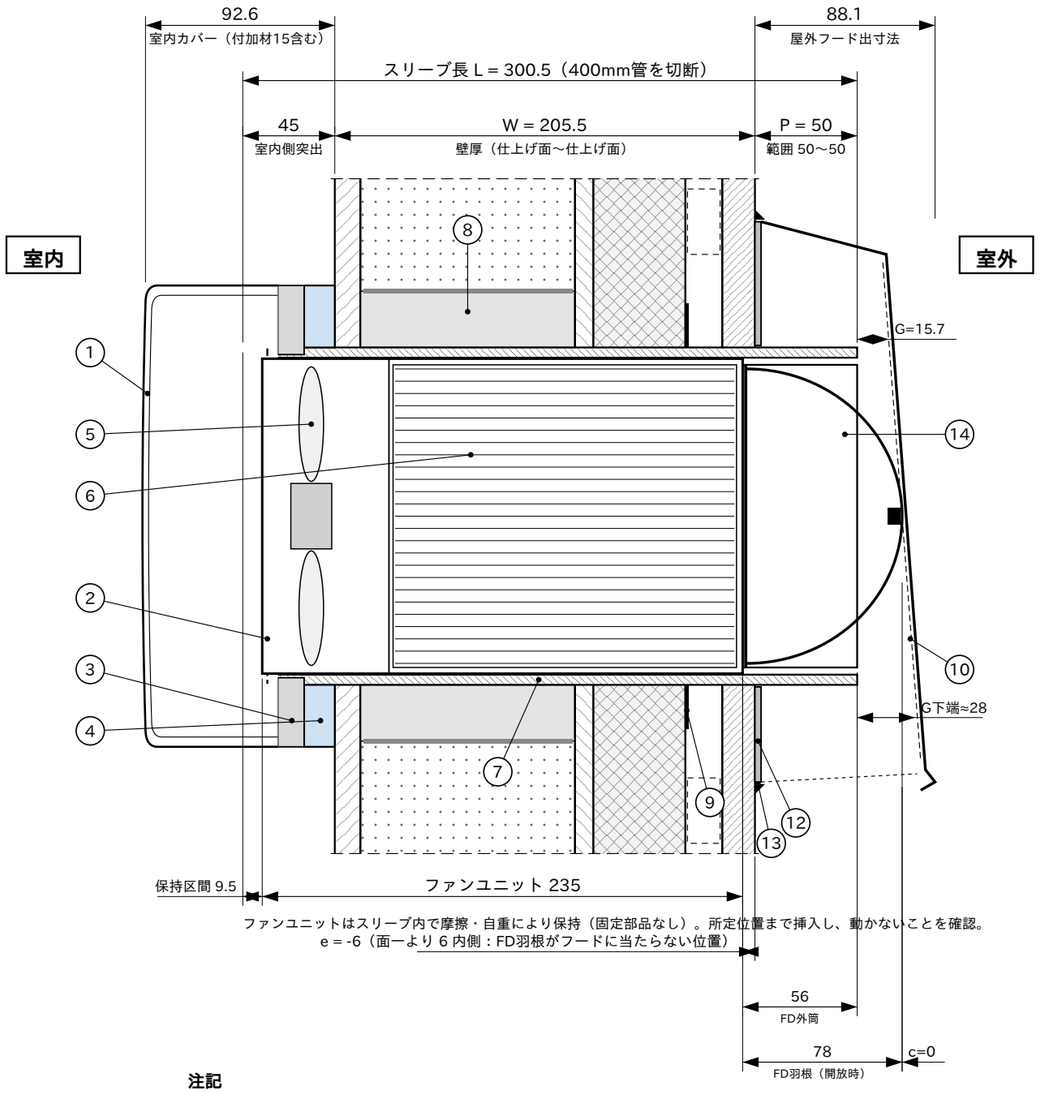
1. 本図は寸法関係を示す模式図です（部品形状は簡略化）。部品の詳細形状は個別の部品図によります。
2. スリーブ管は屋外側へ 1～2% の水勾配（外向き）。室内側突出は室内仕上げ面（PB面）から 45 mm（15mm 壁厚付加材使用時）／30 mm（省略時）。W は付加材を含まない。
15mm 壁厚付加材は PB面と取付ベースの間。W < 190 で必要、W ≥ 190 で省略可（省略時 W < 205 では e+15・P最小+15、以上では影響なし）。
ファンユニットは外装仕上げ面と面一（e=0）を基本とし、薄壁（W < 190）でのみ必要な分だけ突出。厚壁ではユニット内端が壁内に入り取付ベースに当たらず、スリーブ内で摩擦・自重により保持（固定部品なし）。所定位置（外装面と面一）まで挿入し、動かないことを確認。
3. 外装仕上げ面＝フードが当たる位置の仕上げ面（サイディング表面等）。胴縁・合板面ではありません。
4. KK2：スリーブ端～EPDM断熱シート内面の隙間 G ≥ 20（推奨 40±5）。
5. 防火ダンパーはファンユニット端に密着させ、外筒全長をスリーブ内に納める（P ≥ e+56）。羽根先端～フード内面 c ≥ 0（ほぼ 0 でも可）。
FD最小壁厚：KK2 175／NWC 200（110mmエレメント：135／160）。厚壁では FD がユニット端（面一）の外側＝フード内に位置する（可）。
6. W > 315（P=40 でも 400mm スリーブ不足）は 500mm スリーブ（受注時手配・在庫品ではない）。

Rev. 2026-10	Rev. 2026-10　承認 2026-10-31 作成：設計部　確認：Benhalima　承認：Deutinger	製品名 せせらぎ® S400（SKH150se-S400）
PASSIV ENERGIE　Passiv Energie株式会社 〒140-0001 東京都品川区北品川3-6-13　TEL 03-6433-2831　sekkei@passiv-energie.jp　passiv-energie.jp		型式 SKH150se-S400KK2（FD仕様）
図名 **スリーブ・屋外フード取付寸法図　D1**		尺度／サイズ 1:3（模式図）／A3
図書番号：SK0101-A96010-011-04a8a 付録		**付録-7　　単位 mm**

D2　S400 + NWC + 防火ダンパー　FD仕様

付加断熱45の例（W=205.5）

15mm 壁厚付加材：W < 215 mm で必要／W ≥ 215 mm で省略可　（この図：使用）　|　ファンユニット面ー W ≥ 196（この図：面ー）



壁構成（例）
内部PB　t=12.5
柱（躯体）3.5寸・GW充填　t=105
構造用合板　t=9
付加断熱 45　t=45
通気胴縁（通気層）　t=18
外装仕上 窯業系SD　t=16
合計　W = 205.5 mm
※壁厚寸法は参考例です。

注記

1. 本図は寸法関係を示す模式図です（部品形状は簡略化）。部品の詳細形状は個別の部品図によります。
2. スリーブ管は屋外側へ 1～2% の水勾配（外向き）。室内側突出は室内仕上げ面（PB面）から 45 mm（15mm 壁厚付加材使用時）／30 mm（省略時）。W は付加材を含まない。
15mm 壁厚付加材は PB面と取付ベースの間。W < 215 で必要、W ≥ 215 で省略可（省略時 W < 211 では e+15・P最小+15、以上では影響なし）。
ファンユニットは外装仕上げ面と面ー（e=-6）を基本とし、薄壁（W < 196）でのみ必要な分だけ突出。
厚壁ではユニット内端が壁内に入り取付ベースに当たらず、スリーブ内で摩擦・自重により保持（固定部品なし）。
所定位置（外装面と面ー）まで挿入し、動かないことを確認。
3. 外装仕上げ面＝フードが当たる位置の仕上げ面（サイディング表面等）。胴縁・合板面ではありません。
4. NWC：前板は傾斜。G はスリーブ上端位置の値（下側ほど大きい）。内面位置 65.7 は図面値。
5. 防火ダンパーはファンユニット端に密着させ、外筒全長をスリーブ内に納める（P ≥ e+56）。羽根先端～フード内面 c ≥ 0（ほぼ 0 でも可）。
FD最小壁厚：KK2 175／NWC 200（110mmエレメント：135／160）。厚壁では FD がユニット端（面ー）の外側＝フード内に位置する（可）。NWC は羽根がフード前板に当たらないよう面ーより6mm内側。
6. W > 315（P=40 でも 400mm スリーブ不足）は 500mm スリーブ（受注時手配・在庫品ではない）。

スリーブ屋外側突出 P の決め方

P・W は仕上げ面基準：外装仕上げ面（フード取付位置）／室内仕上げ面（PB面）
e = max（-6, 235−45−W）：ファンユニット端の外装仕上げ面からの出。W ≥ 196 で面ー（e=-6）
薄壁（W < 196）は内側チェーン（取付ベース）が決める突出。厚壁はユニットを外側から位置決めし、摩擦・自重で保持（固定部品なし）
P 最小 = max（50 ; e+5 ; e+56（FD外筒））
P 最大 = 50（フード内面までの隙間 G ≥ 15.7）、かつ 45+W+P ≤ スリーブ長
推奨 P = 45±5（範囲内で）　→　G = 20.7±5
対応壁厚 W = 200～380 mm（W > 315 は 500mm スリーブ・受注時手配）
15mm 壁厚付加材：W < 215 mm で必要／W ≥ 215 mm で省略可（省略時：W < 211 では e+15・P最小+15、以上では影響なし）
“50mm で切断” は廃止：50 は NWC の最大値です。

壁厚 W	e	P 最小	P 最大	P 推奨	G 推奨時	スリーブ長 L ／管	FD羽根～フード c	15mm付加材
200	-6	50	50	50	15.7	295／400	0	必要
205.5	-6	50	50	50	15.7	300.5／400	0	必要
220	-6	50	50	50	15.7	315／400	0	省略可（e同じ）
265.5	-6	50	50	50	15.7	360.5／400	0	省略可（e同じ）
315	-6	50	50	50	15.7	410／500	0	省略可（e同じ）
340	-6	50	50	50	15.7	435／500	0	省略可（e同じ）
380	-6	50	50	50	15.7	475／500	0	省略可（e同じ）

網掛け＝この図の例。単位 mm。W は付加材を含まない壁厚。L = 45 + W + P（推奨時）。P値は付加材使用時。 e=-6 = 面ー。

部品表

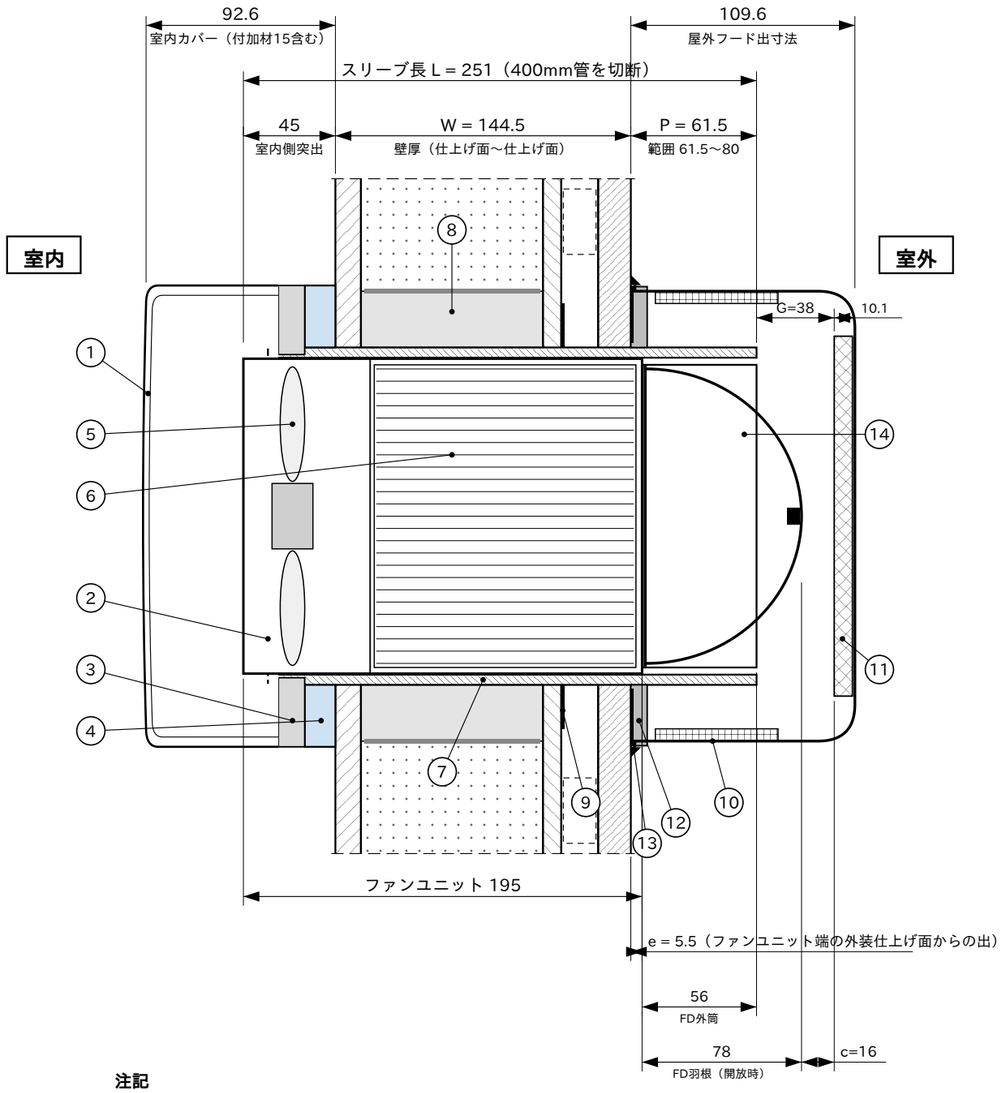
No.	部品名
1	室内カバー
2	フィルター
3	取付ベース（室内カバーベース）t=12.9
4	15mm 壁厚付加材（SK0101-D25013-010-0001、標準同梱・薄壁で必要）
5	ファンユニット GaussFan03
6	蓄熱エレメント
7	スリーブ管 VU150（外径165）
8	ハルター（EPS＋取付枠）
9	防水・気密ガスケット LUNOS SKN2 150φ
10	屋外フード NWC（221×274・SUS304）
12	壁面取付ベース
13	コーキング（フード周囲全周）
14	防火ダンパー FD150s-72℃（G31001-010-0001）

Rev. 2026-10	Rev. 2026-10　承認 2026-10-31 作成：設計部　確認：Benhalima　承認：Deutinger	製品名 せせらぎ® S400（SKH150se-S400）
PASSIV ENERGIE　Passiv Energie株式会社 〒140-0001 東京都品川区北品川3-6-13　TEL 03-6433-2831　sekkei@passiv-energie.jp　passiv-energie.jp		型式 SKH150se-S400NWC（FD仕様）
図名 **スリーブ・屋外フード取付寸法図　D2**		尺度／サイズ 1:3（模式図）／A3
図書番号：SK0101-A96010-011-04a8a 付録		**付録-8　　単位 mm**

D3　S400 + KK2 + 防火ダンパー　薄壁用 110mmエレメント

2×4外壁の例（W=144.5：標準FDの175未満）

15mm 壁厚付加材：W < 150 mm で必要／W ≥ 150 mm で省略可　（この図：使用）　|　ファンユニット面ー W ≥ 150（この図：突出）



スリーブ屋外側突出 P の決め方

P・W は仕上げ面基準：外装仕上げ面（フード取付位置）／室内仕上げ面（PB面）

e = max（0, 195−45−W）：ファンユニット端の外装仕上げ面からの出。W ≥ 150 で面ー（e=0）

薄壁（W < 150）は内側チェーン（取付ベース）が決める突出。厚壁はユニットを外側から位置決めし、摩擦・自重で保持（固定部品なし）

P 最小 = max（50 ; e+5 ; e+56（FD外筒））

P 最大 = 80（フード内面までの隙間 G ≥ 19.5）、かつ 45＋W＋P ≤ スリーブ長

推奨 P = 60±5（範囲内で）　→　G = 39.5±5

対応壁厚 W = 135〜380 mm（標準品の対応壁厚 175 以上は標準品）

15mm 壁厚付加材：W < 150 mm で必要／W ≥ 150 mm で省略可（省略時：W < 165 では e+15・P最小+15、以上では影響なし）

“80mm で切断” は廃止：80 は KK2 の最大値であり、標準値ではありません。

壁厚 W	e	P 最小	P 最大	P 推奨	G 推奨時	スリーブ長 L ／管	FD羽根〜フード c	15mm付加材
135	15	71	80	71	28.5	251／400	6.5	必要
144.5	5.5	61.5	80	61.5	38	251／400	16	必要
155	0	56	80	60	39.5	260／400	21.5	省略可 e+10 P66〜80
166	0	56	80	60	39.5	271／400	21.5	省略可（e同じ）
175	0	56	80	60	39.5	280／400	21.5	省略可（e同じ）

網掛け＝この図の例。単位 mm。W は付加材を含まない壁厚。L = 45 + W + P（推奨時）。P値は付加材使用時。e=0 = 面一。

部品表

No.	部品名
1	室内カバー
2	フィルター
3	取付ベース（室内カバーベース）t=12.9
4	15mm 壁厚付加材（SK0101-D25013-010-0001、標準同梱・薄壁で必要）
5	ファンユニット GaussFan03
6	蓄熱エレメント
7	スリーブ管 VU150（外径165）
8	ハルター（EPS＋取付枠）
9	防水・気密ガスケット LUNOS SKN2 150φ
10	屋外フード KK2（φ220・SUS304）
11	EPDM断熱シート（フード内・外さない）
12	ベースリング（スポンジ付）
13	コーキング（フード周囲全周）
14	防火ダンパー FD150s-72℃（G31001-010-0001）

壁構成（例）

内部PB　t=12.5
2×4 スタッド 89・GW充填　t=89
構造用合板　t=9
通気胴縁（通気層）　t=18
外装仕上 窯業系SD　t=16
合計　W = 144.5 mm
※壁厚寸法は参考例です。

注記

1. 本図は寸法関係を示す模式図です（部品形状は簡略化）。部品の詳細形状は個別の部品図によります。
2. スリーブ管は屋外側へ 1〜2% の水勾配（外向き）。室内側突出は室内仕上げ面（PB面）から 45 mm（15mm 壁厚付加材使用時）／30 mm（省略時）。W は付加材を含まない。
15mm 壁厚付加材は PB面と取付ベースの間。W < 150 で必要、W ≥ 150 で省略可（省略時 W < 165 では e+15・P最小+15、以上では影響なし）。
ファンユニットは外装仕上げ面と面一（e=0）を基本とし、薄壁（W < 150）でのみ必要な分だけ突出。厚壁ではユニット内端が壁内に入り取付ベースに当たらず、スリーブ内で摩擦・自重により保持（固定部品なし）。所定位置（外装面と面一）まで挿入し、動かないことを確認。
3. 外装仕上げ面＝フードが当たる位置の仕上げ面（サイディング表面等）。胴縁・合板面ではありません。
4. KK2：スリーブ端〜EPDM断熱シート内面の隙間 G ≥ 20（推奨 40±5）。
5. 防火ダンパーはファンユニット端に密着させ、外筒全長をスリーブ内に納める（P ≥ e+56）。羽根先端〜フード内面 c ≥ 0（ほぼ 0 でも可）。
FD最小壁厚：KK2 175／NWC 200（110mmエレメント：135／160）。厚壁では FD がユニット端（面一）の外側＝フード内に位置する（可）。
6. 110mmエレメント仕様：ファンユニット 195。熱交換効率 82%（標準品より低い）。標準品の対応壁厚以上なら標準品を優先。
7. W > 315（P=40 でも 400mm スリーブ不足）は 500mm スリーブ（受注時手配・在庫品ではない）。

Rev. 2026-10	Rev. 2026-10　承認 2026-10-31 作成：設計部　確認：Benhalima　承認：Deutinger	製品名 せせらぎ® S400（SKH150se-S400）
PASSIV ENERGIE　Passiv Energie株式会社 〒140-0001 東京都品川区北品川3-6-13　TEL 03-6433-2831　sekkei@passiv-energie.jp　passiv-energie.jp		型式 SKH150se-S400KK2（FD仕様・110mmエレメント）
図名 **スリーブ・屋外フード取付寸法図　D3**		尺度／サイズ 1:3（模式図）／A3
図書番号：SK0101-A96010-011-04a8a 付録		**付録-9　　単位 mm**